

五十嵐英之と倉地雅徳
Igarashi Hideyuki & Kurachi Masanori

intext

北野謙
Kitano Ken

金仁淑
Kim Insook

佐々木卓也
Sasaki Takuya

重症心身障害者通所施設えがお
Day Center for Severely Disabled People EGAO

武田憲昌
Takeda Norimasa

田辺慶大
Tanabe Yoshihiro

土方糸いとヒジカタクミ
Hijikata Ei & Hijikata Kumi

藤本正人
Fujimoto Masato

みんなの"鑑賞"
"Art Appreciation" for All

八幡亜樹
Yahata Aki

79億の他人

—この星に住む、すべての「わたし」へ

ポーダレス・アートミュージアムNO-MA企画展 7.9 Billion Others — For Every "I" Living on This Planet

2021.9.18 SAT - 11.21 SUN

会場1 ポーダレス・アートミュージアムNO-MA 会場2 まちや倶楽部

滋賀県近江八幡市永原町上16 (旧野間部) 滋賀県近江八幡市仲屋町中21

開館時間 | 11:00-17:00 休催日 | 月曜日 (祝日の場合は翌平日) 観覧料 | 共通券 500円 (450円) 一館チケット 300円 (250円) チケットはNO-MAで販売しています。
※中学生以下無料 ※障害のある方と付添者1名無料 ※ () 内は20名以上の団体料金

主催：ポーダレス・アートミュージアムNO-MA
社会福祉法人グロー (GLOW) ~生きる事が光になる~

後援：滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会
協力：社会福祉法人さふらん会、社会福祉法人創樹会、社会福祉法人びわこ学園、MEM

NO-MA
Borderless Art Museum NO-MA

NO-MAのインスタグラムを フォローしませんか？

NO-MAのインスタグラムが始まりました。フォローして下さった方は、観覧料から100円引きします。チケット購入時にフォロー中の画面を、受付スタッフにお見せください。

さらに、記事を投稿いただいた方には、ポストカードをプレゼントします。(用意分がなくなり次第終了) 詳しくは、会場の受付スタッフにお聞きください。

※「79億の他人」会期中のみのキャンペーンです。「ボーダレスの証明」はたよこという衝動」展には適用されませんので、ご注意ください。



@museum_noma

NO-MAへのアクセス

電車、バス：JR琵琶湖線 近江八幡駅北口から近江鉄道バス[長命寺線(6番のりば)]→乗車約10分→バス停[大杉町八幡山ロープウェイ口]下車→徒歩約8分→NO-MA
車：名神高速道路 竜王IC→約25分→NO-MA

※駐車場に限りがありますので満車の際は有料駐車場などをご利用ください。



近江八幡駅からのルート案内動画



お問い合わせ

ボーダレス・アートミュージアムNO-MA
〒523-0849
滋賀県近江八幡市永原町上16(旧野間邸)
TEL/FAX : 0748-36-5018
Email : no-ma@lake.ocn.ne.jp
URL : http://www.no-ma.jp

本展における新型コロナウイルス対応について

来場される方には、以下の対応をお願いします。

- ・体調不良(発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状)の方はご来場をご遠慮いただきます。
- ・マスク着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。
- ・観覧中は、他の人と接触しない程度の間隔を確保してください。(障害のある方などの誘導、介助を行う場合は除きます)
- ・来場者が多い場合は、入場を制限させていただくことがあります。
- ・大きな声での会話はご遠慮いただきます。

主催者として、以下の新型コロナウイルス対策を徹底します。

- ・スタッフは毎日、検温・体調確認を行い健康管理に努めます。
- ・スタッフはマスク着用の上で案内します。また、こまめな手洗いを行います。
- ・館内のドア、手すり、トイレなど、手を触れられる箇所の消毒を強化します。
- ・館内は密閉した空間にならないよう、定期的に換気を行います。

同時開催企画

ニューノーマル時代に アートで人をむすぶプロジェクト

ニューノーマル時代にアートで人をむすぶプロジェクト



いま、「地域」「障害」と、アートをとおして、対話する。

「79億の他人」と同時に楽しんでいただけるアートプロジェクトです。盲ろう者や知的障害者と美術鑑賞のあり方を考える「みんなの“鑑賞”」や、近隣地域住民がゲストとなった番組を作るラジオブース風スタジオや、町の魅力に詳しい方々がガイドを務める町歩きなどを企画しています。

非接触、オンライン、といった形に人と人とのむすびつきが変わっていく中で、コロナ以降のコミュニケーションを、誰にとっても開かれたものにしていくため、いま、考え、形にしていきます。

詳しい情報は、ぜひホームページをご確認ください。



new-normal-art-project.com